

2015

女性と政治キャンペーン



さよなら セクハラ議会!

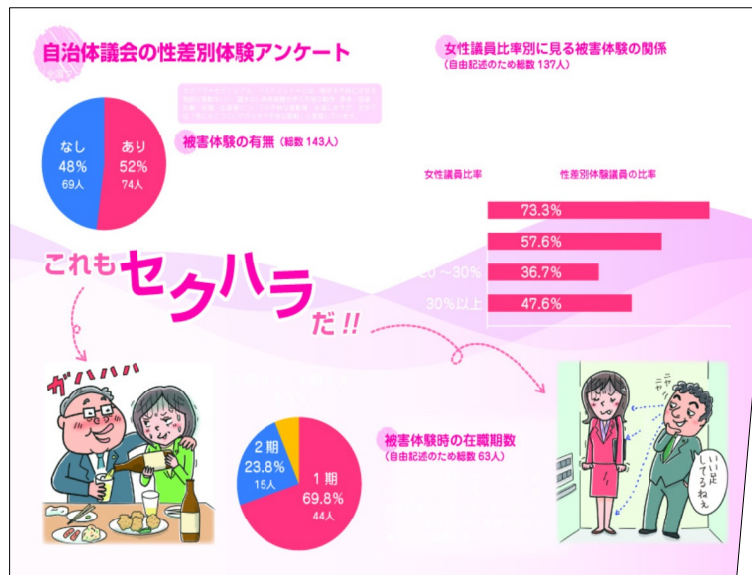
増やそう! 女性議員

日時: 2015年**3月8日**(日) **12:00~13:00**

場所: **渋谷駅ハチ公前広場**

街頭アピールとリーフを配布。

「とんでもない! セクハラ議会の実態」がわかるプラカードを掲げてキャンペーンを展開します。3.8国際女性デーには、渋谷ハチ公前へ!



★主催 全国フェミニスト議員連盟 info@afer.jp

★連絡・問い合わせ先

矢澤江美子 (八潮市議) 090-2206-2471 e-yazawa@smile.ocn.ne.jp

片山かおる (小金井市議) 090-2460-9303 kaoru_09@bd5.so-net.ne.jp

小磯妙子 (茅ヶ崎市議) 090-3427-6290 taekoko@mub.biglobe.ne.jp

★全国フェミニスト議員連盟ホームページ <http://www.afer.jp/index.html>

★2015 女性と政治キャンペーン・ブログ <http://jyoseitoseiji.jugem.jp>

もっと女性議員を増やそう！

2015年は統一地方選挙の年。今回も「女性と政治キャンペーン」をします。「女性と政治キャンペーン」は、1999年の統一地方選に向けてスタートを切りました。発端は、1998年、マニラで開かれた女性議員を増やすための国際会議でした。日本からの参加者は、日本の女性議員の少なさを变えようと議論し、翌年の統一地方選に向けて「女性と政治キャンペーン」を誕生させたのです。1999年、2003年、2007年、2011年に引き続き、2015年は5回目です。

「女性と政治キャンペーン」は、性差別のない男女平等の社会をつくるため、意思決定の場に女性議員を送ろうという一点でつながりました。これまで議会に挑戦する女性の決意を促し、女性議員を増やす一助となりました。

しかし、成果があったとはいえ、現実には、日本の自治体における**女性議員の割合は全体でわずか11.6%**にすぎません。**全自治体の約1/4は女性議員がゼロ**です。私たちはそれを「女性ゼロ議会」と呼びます。自治体における女性議員の少なさは国会の女性議員の少なさともなり、最近の国際調査では**189カ国中、日本は156位です（衆議院）**。

女性の人権は基本的人権です。子どもの幸せの土台でもあります。男女平等の推進は、あらゆる人々が平等に生きられる社会への基本的要請なのです。住民の半分以上を占める女性の代表が議会に1割に過ぎないことは、男性のニーズに偏った政策に重点が置かれ、住民全体のニーズが考慮に入れない事態を生みます。たとえば女性議員がゼロの議会では、DV 問題への言及がされず、対策に着手すらできないのです。

一方、男女平等推進を阻もうとするバックラッシュの動きがあとをたちません。その人たちは「女らしさ、男らしさ」に固執し、男女共同参画のための条例や計画を曲解しては推進を阻害してきました。

こうした攻防の最前線は、地方自治体の議会です。私たちは、すべての地方自治体に、男女平等の社会をつくりたいと考える女性議員を増やし、女性の人権が尊重される男女共同参画政策を一步一步進めていこうと考えています。

「2015 女性と政治キャンペーン」の趣旨と内容に共感・賛成いただける方をひとりでも多く増やし、メディアを動かし、この問題を広く知らせましょう。

そして、あなたの町で大空に向かって「もっと女性議員を」と訴えましょう！

◆「2015 女性と政治キャンペーン」では、こんなことをしましょう！

○3月8日(日) 12時～13時 渋谷駅ハチ公前 街頭アピール

＊性差別アンケートリーフを配布。とんでもない！セクハラ議会の実態がわかるプラカードを掲げます。

＊関連企画でフラッシュモブやります。

○メディアへの要請活動

＊記者会見など

○あなたの町の独自アクション

＊街頭行動はできれば3月8日に。アピール、デモ、女性議員を増やそう！というプラカードをつくりましょう。

○HP、ブログ、ツイッター、フェイスブック、メールなどによる情報交換

★2015 女性と政治キャンペーン・ブログ <http://jyoseitoseiji.jugem.jp>

☆ 3/8は渋谷駅前に集まろう！